



# つなぐ

三次市立布野中学校 学校通信

布野に学び  
地域の未来をつくる



令和5年10月10日(火)

三次市立布野中学校 校長 吉浪 徳香

自らとふるさとに誇りをもつ生徒を育て、布野の人づくり・まちづくりへとつなげていきます！

## 地域の方々にご意見をいただきました

布野中学校では、「地域をよりよくするために、自分たちができることは何か」という問いをもち、地域のためにできることを探究的に考えています。1年生は「グッドタウン布野」の単元で地域活性化のために企画書をつくりました。

9月22日(金)布野町まちづくりセンターでこの企画書の第1回検討会を行い、地域の方々からご意見をいただきました。布野町まちづくり連合会の会長、事務局長、各自治振興区の区長の方々をはじめ、日頃から布野のまちづくりに尽力されておられる方々の前で、プレゼンテーションを行いました。

参加された方からは「持続するにはどうしたらいいか」「予算がいることで、それをどう考えているのか」等、

現実の社会で計画を進める際の、力強く、鋭いご意見をいただきました。生徒はこの質問をもとに、また、企画書を加筆修正します。また、この会で、地域の方々の布野に対する多くの熱い思いを聞くことができ、生徒たちは心が大きく動きました。生徒が提案した企画案は、方法の一つであり、目的は「地域活性化」です。このように、人と協力し、探究し、課題を解決する学習を、布野中学校区では、布野小学校、布野中学校が協力して進めています。この学びは、将来にわたって布野の人づくり・まちづくりにつながると考えます。

これからも、布野小学校、布野中学校は「地域と共にある学校」として、保護者・地域の皆様と共に「自らとふるさとに誇りをもち、仲間とともに、夢や志に向けて主体的に活動する児童生徒」を育てていきます。11月13日(月)に、布野中学校区小中一貫教育研究会として発信の場をもちますので、児童生徒たちの姿を見ていただければと思います。今後とも、ご支援・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



中学生が考えた地域活性化案に対して意見をいただく(R5. 9. 22)



小中合同研修の小6授業(R5. 9. 14)



キャンプサイトづくり(R5. 9. 22)



中3の企画案に才田支所長よりご意見をいただく



# 2年生は、力を合わせて修学旅行をやり遂げました！

9月6日～8日、2年生は関西方面に修学旅行へ行きました。新幹線や路線バス等の公共交通機関を利用することも多く、協力なしではやり遂げられない行程でした。

関西地方の自然、歴史、文化を実際に体験し、神戸では、人と防災未来センターで阪神・淡路大震災の被害から学び、防災教育を行いました。旅行行程中のどの食事もととても美味しく、皆で感謝していただきました。

2年の生徒たちは、自主活動でも、声をかけ合い、時間を守り、誰一人取り残さずに、集合場所へ帰ってきました。生徒たちは達成感に満ちた、とても良い笑顔をしていました。2年生の優しさや、目標へ向けての行動力を再認識した修学旅行でした。2年生は、今後、学校全体のリーダーとして、この力を発揮してくれると期待しています。



USJで、笑顔の2年生(R5.9.7)



時間通りに新幹線に乗車 (R5.9.6)



人と防災未来センターで学ぶ(R5.9.8)



神戸市の南京町で、笑顔の2年生(R5.9.8)

## 《10月11月の行事予定》

- 10月6日(金) 布野中学校区コミュニティ・スクール学校運営協議会
- 6日(金) 全校PTC(ビーチボールバレー)
- 16日(月) 登校指導⑩
- 20日(金) 漢字検定(第2回)
- 22日(日) 文化祭 立志式  
(午前中は布野小 学習発表会)
- 23日(月) 振替休業日
- 29日(日) 布野ふるさと祭り  
(参加の詳細を、またお伝えします)
- 30日(月) 振替休業日
- 11月 1日(水) 登校指導⑪
- 8日(水) PTA第4回学年委員会
- 13日(月) 布野中学校区公開研究会  
(午前が布野小の授業、午後が布野中の授業です  
保護者の皆様には授業参観日とさせていただきます  
詳細を、またご案内します)
- 14日(火) 布野中学校体験入学  
花植えボランティア
- 15日(水) 登校指導⑫
- 11月29日(水)～12月1日(金) 期末試験

### 《布野中の歌人たち》

稲刈り中	朝四時に	夜八時	午後十時	夕暮れ時
頭上浮かぶ	ベットを飛び出し	窓からのぞく	煩く鳴いた	猫と一緒に
家族と囲む	ユニフォーム着て	真暗闇	眠れず明日の	秋の多幸太
松たけご飯	試合に出発	映る満月	朝に疑くする	黄色に染まる
				景色見る
森島 基平	村山 璃宏斗	檜高 あずみ	長谷川実優	長谷川貫二

